

日本バプテスト連盟 東日本大震災災害対策本部報告

3月11日の大震災発生以来、諸教会の皆様のお祈りと募金への多大なご協力を心から感謝申し上げます。地震・津波・原発という三つの災害が実に広範囲にわたって起り、連盟の力量をはるかに超えている部分があることを承知しつつも、「何かできることを」と動き出し、前へ前へと走りながら考えてきました。事務所内で担う仕事量があふれ、これまでなかなか諸教会の皆様きちんと報告ができてこなかったことを申し訳なく思っています。このたび、この3ヶ月の活動報告や今後の方向性などをまとめました。引き続き連盟HPや全国発送で情報開示に努めて参りますので、どうぞこれからもお祈りとお支えをお願いします。

（副本部長：加藤 誠）

（ア）組織

- ① 災害対策本部を3月12日に設置。4月1日に組織改編。本部会議：奥村敏夫（本部長）、加藤誠（副本部長）、金子千嘉世、奥田稔、濱野道雄、村上千代、野口哲哉（事務局長）。
- ② 災害対策の働きと担当責任（別紙）参照。
 1. 地震・津波・原発の三つの災害。被災地によってまったく異なる状況がある。
 2. 現地支援は、青森・岩手／宮城／福島の三つのチームで動いていく。
 3. 災害対策本部による働きと、被災地教会が主体的に担っていく働きと、良い連携をとっていく。

（イ）支援方針・理念

- ① ミッションとして託されている（問われている）こと…
被災地における「キリストのからだ」の働きへの参与。被災地の痛み・嘆き・悲しみをイエス・キリストの福音で共に受けていく。「地域と共にある共同体」としての「からだ」の働きを意識して（「キリストのからだ」の痛みの質が問われている）。「支援」とは「助けること」ではなく、今回の大震災災害（地震・津波・原発）を聖書で受け止めつつ、「自分自身が変わられ、新しい関係に参与していくこと」。
- ② 「和解のつとめに仕える」（新・中長期大綱テーマ）
被災の中で、神と人、人と人、人と全被造物の関係がさまざまな形で「引き裂かれて」いる。それらの関係がイエス・キリストの福音において新たに創造されていくことを祈りつつ「和解のつとめ」に仕えていく。大災害から問われている課題を、被災地だけでなく、諸教会が自らの宣教課題、神学課題として受け止め、「和解のつとめ」の協働に参与していきたい。同盟や沖縄とも協働して考えていきたい。
- ③ バプテストの協力伝道体らしい運動…
被災地教会、地方連合、連盟それぞれの主体を大切にしつつ、良い協働を発揮できるような活動を創りだしていきたい。批判し合える健全な信頼関係の構築。

（ウ）募金：6月6日現在：7983万円（海外3471万円含）※目標：5000万円。

※募金者・教会名は連盟HPに報告しています。

支出：6月20日現在：2417万円

① 地域支援…2079万円（予算2500万円）※支援活動費408万円含む

…支援物資（食料、衣料、日用品、医薬品など）、避難所支援（ストーブ、ガソリン・灯油、洗濯機、冷蔵庫、草刈り機などの提供）、学校支援（生徒会用パソコン、小学校給食副食、草刈り機など）。炊き出し、泥だし活動。支援活動用の中古ワゴン車（盛岡、仙台、郡山）。避難所への中古ワゴン車の貸与。被災地教会を通しての地域への支援活動。放射能対応（ガイガーカウンターの配備、個人用放射線量測定カ

ードの配布)。※支援活動費（ガソリン・高速代、ボランティア諸費）。

② **教会建物補修・お見舞い…275万円（予算1500万円）**

…21教会・伝道所（東北18+茨城3）に10万円ずつ。建築士による建物診断実施済。緊急対応を要する三教会に対し建物補修支援を順次実施。建物内部の亀裂補修などは余震が収まってから。教会員や牧師家庭のお見舞いについては今後の課題。

③ **現地スタッフ活動・事務局…63万円（予算1000万円）**

…会議費。本部スタッフ（事務・ボランティア担当・炊き出し担当・会計）、現地スタッフ（盛岡、宮城で動いてもらうパート・スタッフ）。※専任スタッフ（遠野拠点を予定）はこれから。

(エ) これからの支援の方向性・見通しについて

- ① 震災発生から1ヶ月は、「教会へ」「教会を通して地域へ」「直接地域へ」という形で命を支える緊急支援（支援物資・器具の搬送：関東から20回以上）を行ってきた。
- ② 4月中旬以降は避難生活、生活再建に向けての支援（炊き出し、泥だし、清掃など）に少しずつ切り替えてきた。
- ③ 今後8月以降は仮設住宅生活支援を模索していく。
- ④ 地域支援の働きは当面「災害対策本部による働き」と「被災地教会による働き」の二本立て。今後、少しずつ「被災地教会+現地専任スタッフ」のチームによる働きに重心を移していく。
- ⑤ 遠野（岩手県）に支援活動拠点を設置（元JA支所建物を賃貸：年間10万円の家賃）。夏休み中は責任者を交替で配置し、諸教会からのボランティアを受け入れていく。秋には現地専任スタッフを立てていきたい。
- ⑥ これまで連盟が関わってこなかった三陸沿岸部（津波被災地）の課題に聴き、今後の「教会」（キリストの体）の働きの可能性を探っていく（最低2～3年のスパン）。
- ⑦ 被災地教会への財政支援、原発の課題、災害の神学的吟味には中長期で取り組む。

(オ) 地域支援（被災地教会／本部）

1. 青森・岩手、宮城、福島の中の地域でチームをそれぞれ作り支援を展開。
(ア) 青森・岩手…北海道地方連合の応援。青森・盛岡の教会関係者などを通して津波被災地へ。遠野の支援活動拠点の活用。
(イ) 宮城…関東諸教会の応援。仙台地区それぞれの津波被災地への支援の働き。吉岡伝道所はさまざまなNPOやボランティアの受け入れ。
(ウ) 福島…原発避難地域から避難してきた人々への支援。放射能飛散の課題についての正しい知識。子どもたちや親たちへの心のケア。
2. 被災地の教会・伝道所による地域支援（費用等を連盟の募金で支弁）。
3. 心のケア研修会（5月2日：宣研）。
4. 津波被災地での生活再建・自立に車の要望が強い。仮設住宅への軽ワゴン車の無償貸与を順次実施していく予定。
5. 移動式販売車（例：おいしい珈琲、ケーキ）を用いた巡回「心のケア」など。

(カ) 原発課題対応

1. 放射線被害が心配される地域からの避難受け入れ（3月：事務局）。全国の諸教会に呼びかけて避難先リスト作成（3月）。「夏休み子ども疎開プロジェクト」（原子力行政を問い直す宗教者の会）からの協力の申し出がある。
2. ガイガーカウンターの配置（福島の三教会）+100キロ圏内の希望教会へ。
3. 放射線量測定カード（個人用）の配布（福島の三教会）。
4. 福島と郡山で講演会（原発事故について、今、知りたいこと）5月21日。

(キ) 情報発信（連盟HP、全国発送など）

1. 全国発送「大震災ニュース」、バプテスト誌、連盟HP（ブログ随時更新）。
2. 海外への発信…英語版、ドイツ語版、ハンガリー版、中国語版

(ク) 海外との連携

1. テキサス州連盟・・・遠野でボランティア用仮設住宅建設を受託（8月）。
2. APBF（アジア・パシフィック・バプテスト連合）の救援責任者などの視察。
3. BWA評議員会（マレーシア：7月）のフォーラムでの報告・発題。

(ケ) 報告集会など

- ① 5月9日（月）「被災地からの報告」集会。※テープ起し記録作成中。
- ② 4月11日（月）、5月11日（木）午後2時46分に合わせて「祈り」の集い。今後も毎月11日に「祈り」を呼びかけ。

(コ) ミバプテストの協働／宣教団との協働

- ① 同盟と沖縄とは情報や課題の共有を行い、学びあう機会、交流の機会を考えていく。
- ② 宣教団・・・遠野（岩手県）に拠点を設置。米国からのボランティア・チーム来日。情報の共有と働きの連携を行っていく。

以上

災害対策の働きと担当責任（6月22日版）

| | 災害支援の働き | 担当（責任） | 実務・サポーターなど |
|---|--|---|---|
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">理事会</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">災害対策本部 (臨時委員会)</div> 本部長：奥村敏夫 副本部長：加藤誠 委員：金子千嘉世 奥田稔 村上千代 濱野道雄 事務局長：野口哲哉 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">①支援方針・枠組み、連盟内での運動 他教派・海外との連携 お見舞い(教会+教会員)</div> | <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">奥村(本部長)</div> | 本部会議 |
| | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">②情報集約／発信／記録／会計 HP、ニュース(全国発送、バプ誌) 海外向け(英・独・韓・中) 募金呼びかけ／会計</div> | <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">加藤(副本部長) 野口(事務局長)</div> | 本部S(牛木) 事務所職員 翻訳ボランティア 総務部+本部S(前田) |
| | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">③教会建物支援 建物診断 補修工事支援</div> | <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">加藤(副本部長)</div> | 総務部 |
| | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">④地域支援(被災者／地域への支援) 物資搬送、炊き出しなど ボランティア・コーディネート 各種申請事務(保険、警察など)</div> | <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">野口(事務局長) 加藤(副本部長) 現地専任スタッフ</div> | 本部S(大城戸・牛木) 北関東連合災害対策委 各地方連合 |
| | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">⑤被災地教会活動支援 被災地の教会の働きを支援 (教会のカラーを生かしてじっくりと)</div> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">現地支援委員会 委員長：鈴木</div> | (サポーター) 福田・石橋・加藤 |
| | 青森・岩手チーム 盛岡+青森諸教会+北海道連合 宮城チーム 仙台諸教会 福島チーム 福島諸教会 | | 仙台諸教会と協議の上 濱野・野中・金子千 |
| | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">⑥原発課題 放射能被害地域の支援 学習会など</div> | <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">濱野(本部委員)</div> | 野中 公害問題特別委員会 |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">⑦神学的考察 「和解のつとめに仕える」(中長期)</div> | <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">濱野(本部委員)</div> | 宣教研究所ほか | |